

2017年12月14日
有限責任監査法人トーマツ

News Release

国内監査法人初、クラウドベースのリスク分析サービス 「リスクアナリティクス オン クラウド」を 2018年より提供開始

最新のリスクに対応した分析を常時利用可能、使い続けることで分析精度が継続的に向上

有限責任監査法人トーマツ(東京都港区、包括代表 観恒平、以下トーマツ)は、国内監査法人初となるクラウドベースのリスク分析サービス「リスクアナリティクス オン クラウド(Risk Analytics on Cloud)」の提供を2018年2月に開始します。本サービスの利用により、データを活用したリスク管理に課題を持つ企業は効率的にリスク評価ができ、新たなリスクへの適時・適切な対応が期待できます。今後3年で200社以上への導入を目指します。

不正会計やコンプライアンス違反など、業種を問わず、企業の不祥事は絶えません。また、企業活動のさらなるグローバル化、新たな法律の制定や規制の強化等といった環境の変化に伴い、企業が直面するリスクはますます多様化・複雑化しています。これらのリスクから企業価値およびステークホルダーの利益を守るためには、リスクを適時・適切に把握し、早期発見による被害の最小化を図るだけでなく、意思決定のスピードを早めることが重要です。

サービス概要

本サービスはデロイトのグローバルかつ豊富な事例と経験を基に、リスクシナリオと分析ロジックを分析アプリケーションとして独自開発し、トーマツが保有する「Deloitte Analytics Cloud(※)」上で提供します。企業の利用者は所定の形式でデータをアップロードし、分析用アプリケーションを通じて分析結果を確認できます。これにより、企業は初期投資を抑えて、最新のリスクに対応した分析を常時利用することが可能となり、適時・適切にリスク対応することができます。さらに、適時更新される最新のリスクシナリオと、使い続けることで蓄積したデータによって、分析精度は高まっていきます。また、分析用アプリケーションは、今後順次追加していく予定です。

経営企画部門・経理部門においては多数ある子会社や事業のリスクの早期発見、内部監査部門においては効率的・効果的な監査の実現ができます。

※ Deloitte Analytics Cloud(デロイト アナリティクスクラウド)は、国内複数のデータセンターでサイバーセキュリティの監視を24時間365日行うことで高セキュリティと高可用性を確保している有限責任監査法人トーマツが保有するプライベートクラウドです。

Risk Analytics on Cloudのメリット

分析精度の継続的な向上



リスクシナリオの継続提供と
データ蓄積による
分析精度の継続的な向上

手軽に



難しい
プログラミング
習得は不要

いつでもすぐに

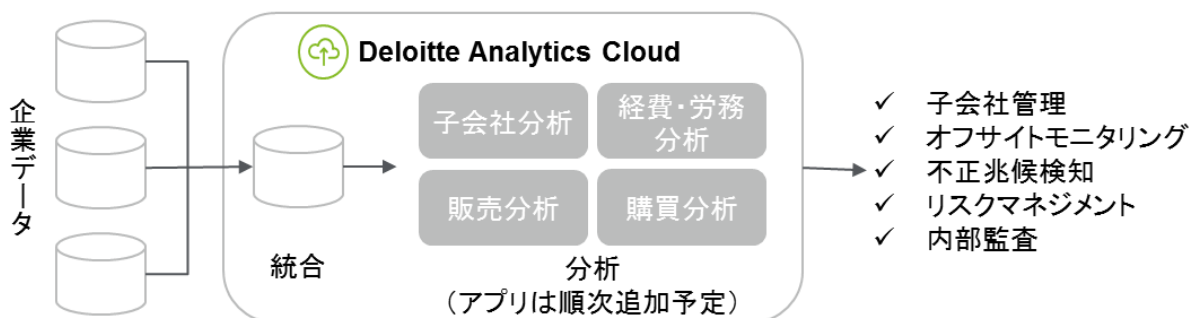


初期投資を抑えて
短期導入

専門家による支援



専門コンサルタント
による導入支援、
分析レポート

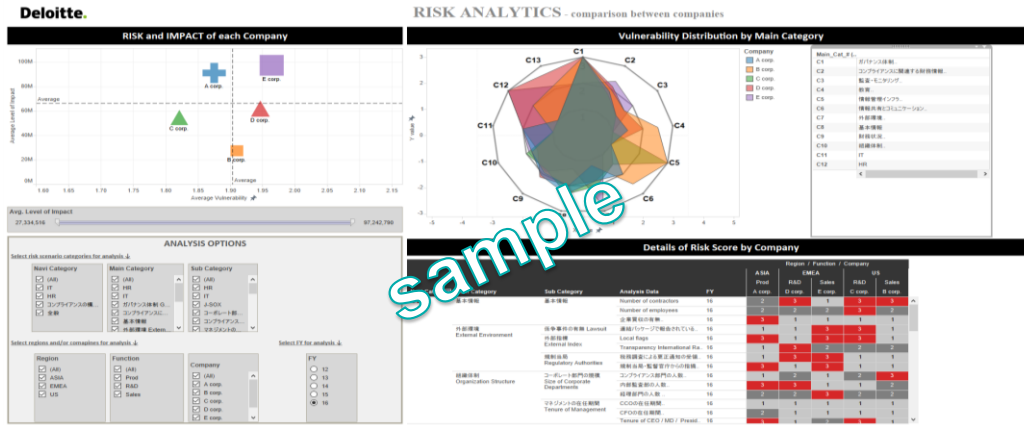


「リスクアナリティクス オン クラウド」が企業に提供できる価値

課題	提供できる価値
<p>次々と新たなリスクが出現する中、適時・適切な対応をしつづけるのは困難</p>	<ul style="list-style-type: none"> トーマツの専門家がデロイトのグローバルの知見を集約した最新のリスクシナリオとその更新情報を適時提供 過去データの蓄積により、一時点では検知できないリスクを識別 最新のリスクシナリオと過去データの蓄積により、分析精度が継続的に向上
<p>分析スキルを持つ人材の確保・育成が困難</p>	<ul style="list-style-type: none"> 自社で難しいプログラミングを習得することなく、分析アプリによる適時・適切な分析が可能 分析業務を効率化することで、本来業務へのリソースの集中が可能
<p>分析環境の整備・維持に多くのコストと時間が必要</p>	<ul style="list-style-type: none"> 自社内で分析環境の整備が不要なため、初期投資を抑えることが可能 トーマツの専門家の支援とプライベートクラウドにより、迅速な導入が可能 高セキュリティ・高可用性のプライベートクラウドにより、分析環境の維持管理が不要

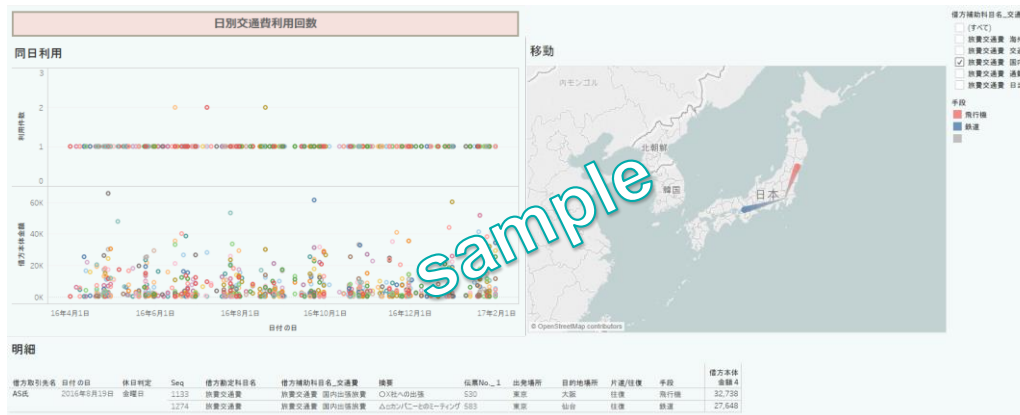
「リスクアナリティクス オン クラウド」の分析イメージと活用シーン

例 1: 子会社分析アプリを活用した子会社管理



- 全ての子会社を分析することで、異常な傾向を示す子会社と関連するリスクを漏れなく発見
- 経営企画部門や経理部門は、重大事象を早期発見が可能、対策することで損失拡大を防ぐ
- 内部監査部門は、効率的・効果的な監査を実現

例 2: 経費・労務分析アプリを活用した従業員管理



- 経費データや勤務実績データを組合せて週次で分析
- 経費不正リスクがある担当者を識別
- 労働時間の過小申告など労務リスクがある部署を識別
- 牽制効果を発揮し、組織のコンプライアンス意識を向上

<報道機関の方からのお問い合わせ先>

有限責任監査法人トーマツ 広報担当 新井、田邊

(デロイトトーマツコーポレートソリューション合同会社)

Tel: 03-6213-2050

Email: audit-pr@tohmatsu.co.jp

デロイトトーマツグループは日本におけるデロイトトウシュートーマツリミテッド(英国の法令に基づく保証有限責任会社)のメンバーファームであるデロイトトーマツ合同会社およびそのグループ法人(有限責任監査法人トーマツ、デロイトトーマツコンサルティング合同会社、デロイトトーマツファイナンシャルアドバイザリー合同会社、デロイトトーマツ税理士法人、DT 弁護士法人およびデロイトトーマツコーポレートソリューション合同会社を含む)の総称です。デロイトトーマツグループは日本で最大級のビジネスプロフェッショナルグループのひとつであり、各法人がそれぞれの適用法令に従い、監査・保証業務、リスクアドバイザリー、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザリー、税務、法務等を提供しています。また、国内約 40 都市に約 11,000 名の専門家を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はデロイトトーマツグループ Web サイト(www.deloitte.com/jp)をご覧ください。

Deloitte (デロイト) は、監査・保証業務、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザリーサービス、リスクアドバイザリー、税務およびこれらに関連するサービスを、さまざまな業種にわたる上場・非上場のクライアントに提供しています。全世界 150 を超える国・地域のメンバーファームのネットワークを通じ、デロイトは、高度に複合化されたビジネスに取り組むクライアントに向けて、深い洞察に基づき、世界最高水準の陣容をもって高品質なサービスを Fortune Global 500® の 8 割の企業に提供しています。“Making an impact that matters”を自らの使命とするデロイトの約 245,000 名の専門家については、[Facebook](#)、[LinkedIn](#)、[Twitter](#) もご覧ください。

Deloitte (デロイト) とは、英国の法令に基づく保証有限責任会社であるデロイトトウシュートーマツリミテッド(“DTTL”)ならびにそのネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびその関係会社のひとつまたは複数指します。DTTL および各メンバーファームはそれぞれ法的に独立した別個の組織体です。DTTL (または“Deloitte Global”)はクライアントへのサービス提供を行いません。Deloitte のメンバーファームによるグローバルネットワークの詳細は www.deloitte.com/jp/about をご覧ください。

Member of
Deloitte Touche Tohmatsu Limited